

応援します

市民活動

日ごろ生活をしている中で、もっと社会がこうなればいいのにと、こういう催しがあればいいのに、などと思うことがあります。それを自分で取り組んでみる、問題解決のアクションを自発的に起こす、というのが「市民活動」です。市では公益を目的とした自主性のある市民活動に対して補助金を交付しています。5月に審査が行われ、今年度の対象事業が決まりました。今月号では事業採択された団体を紹介します。

手作り市で交流 信楽GIP

問い合わせ 今井 ☎82-0016 FAX82-2814

私たち信楽GIP(Good Idea Produce)は「信楽」の知名度と観光資源を活かして甲賀市観光の活性化を目的に活動しています。

今年度も「げなげな市」と題して地元の農産物や手作りの品物を露店で販売する手作り市を毎月第1日曜日、新宮神社の境内で開催します。

市民の交流の場として、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



▲毎月開催されるげなげな市

環境と福祉の協調をめざして もり NPO法人「鹿深の杜」

問い合わせ 墨田 ☎62-1959 FAX63-1960

NPO法人「鹿深の杜」では、使用済み割りばしオブジェに続く第2弾として、市内の飲食店から回収した使用済みのてんぷら油をろうそくに加工し、アロマ液を注入したオブジェを制作。新名神パーキングエリア売店、道の駅あいの土山などで販売を始めました。

器は信楽焼で地元の知的障害者訓練施設が、製品の完成までを知的障害者通所授産施設が担当し、環境と福祉の協調をめざして取り組んでいます。

また、これまで産業廃棄物として処理されていた廃材を利用してNPOの拠点施設となるログハウスを造る計画をしています。



▲てんぷら油からろうそくのオブジェを制作

障がい者の地域参加を支援 盲ろうサークルふれんど

問い合わせ 上西 ☎/FAX75-0486

私たちは、「盲・ろう」という目と耳に重複障がいをもった人たちが地域で気軽にコミュニケーションできたり、地域参加できるように活動しています。

例えば保育園での保育士さんとの合同研修では、盲ろう者の体験談を聞き理解を深めました。今年度は保育園からの依頼で、年3回園児の手話教室を開催します。

私たちの活動に興味を持たれた方、またお近くに盲ろう者がおられましたらお誘いいただき、お気軽にお越しください。



▲保育園での合同研修